

安全大会

絶対安全へ意識改革徹底
前田道路中国支店

前田道路中国支店（岩藤



克也執行役員支店長）と同支店安全協力会（大山学会長）は14日、広島市中区のANAクラウンプラザホテル広島で安全大会を開き、安全意識の向上を図るとともに、災害撲滅へ関係者一丸となって取り組んでいくことを誓い合った。写真。

岩藤支店長は「これまで以上に現場と支店が一体となり、各現場や工場での不安全行動、不安全状態をなくすことを徹底していきたい」と強調し、「絶対安全の意識改革を再度徹底、事故は絶対に起こさないと、強い気持ちで共有したい」と呼び掛けた。

大会には、武川秀也代表取締役会長も駆け付け、「安全指針として『重大災害ゼロ、危険の芽をつぶして労働災害、事故を撲滅する』を掲げている。すべての関係者が危険の芽を見逃さず、改善の声を上げることで事故が起きない環境づくりを目指す」と、さらなる安全衛生管理活動の徹底を求めた。

引き続き、安全講話、特別講演を行うなど、安全意識の向上を図り、一丸となった取り組みへ決意を新たにした。

